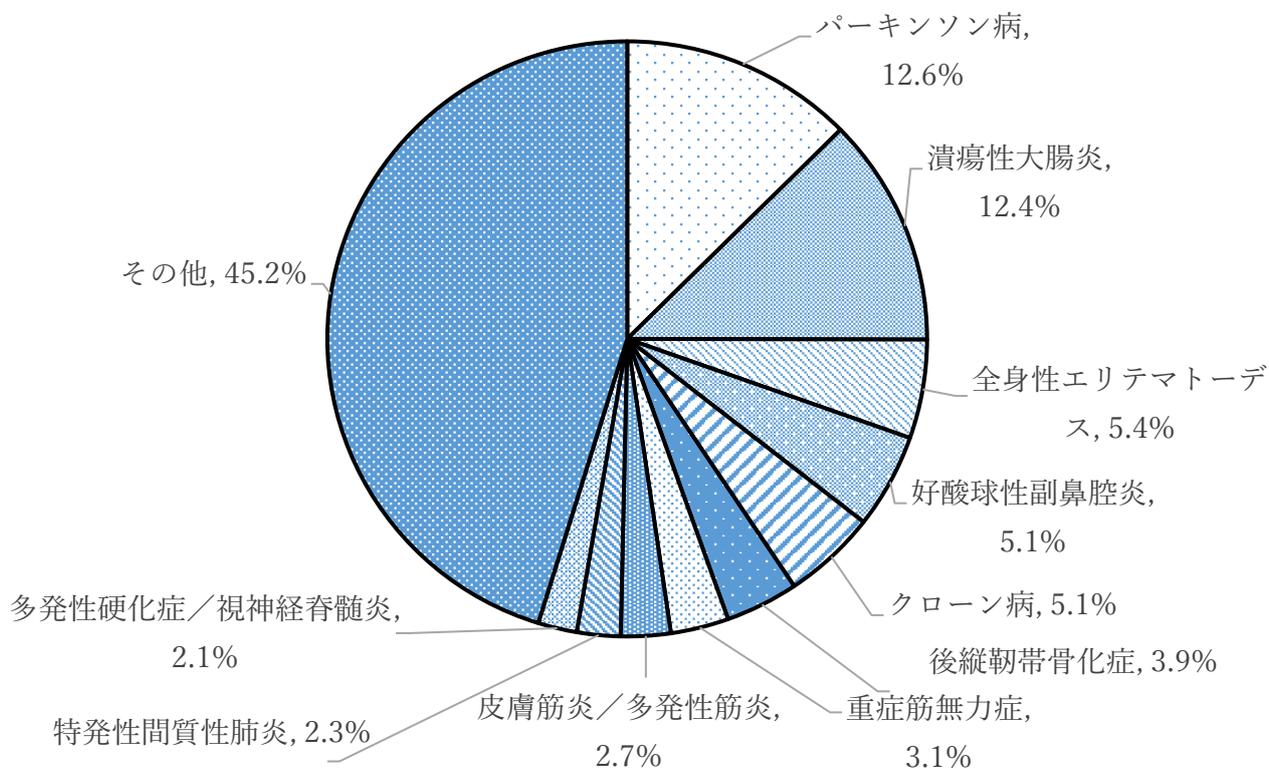


愛媛県の難病患者の実態と難病対策

1 愛媛県の特定医療費（指定難病）受給者数

- ・令和7年末（令和7年12月31日現在）の特定医療費（指定難病）助成受給者数は延12,937名である。
- ・指定難病348疾患のうち、約半数の167疾患については、本県の認定患者数は0である。
- ・パーキンソン病、潰瘍性大腸炎、全身性エリテマトーデスが上位3疾患で、全認定者の3割以上、これに、好酸球性副鼻腔炎、クローン病を加えた上位5疾患で約4割を占めている。各二次医療圏域でも上位3疾患の占める割合はほぼ同じである。（図1）
- ・新規申請者は150件/月程度で推移している。

（図1）特定医療費（指定難病）助成受給者数（R7.12.31）



2 難病患者地域ケア支援事業実施状況

- ・保健所が主となって療養体制整備に取り組んでいる。実績は表1のとおりである。
- ・相談の疾患群別の内訳は神経系疾患、消化器系疾患、膠原病系が多い。疾患別では、パーキンソン病が約1,700件、潰瘍性大腸炎が約1,100件となっており、患者数の多い疾患が相談も多くなっている。
- ・相談内容は「医療費助成制度に関する相談」「福祉制度に関すること」「看護・日常生活に関すること」「病気・病状に関すること」などである。
- ・訪問は疾患別では筋萎縮性側索硬化症が140件、パーキンソン病が35件と上位を占めており、神経難病がほとんどである。

表1 【令和6年度相談・訪問実績】

合計	令和5年度	令和6年度	内 訳 (件)	
			来所・電話	訪問
保健所（7ヵ所）	12,166	13,905	13,678	227
四国中央保健所	799	770	720	50
西条保健所	2,745	3,889	3,868	21
今治保健所	1,516	2,018	1,989	29
中予保健所	2,293	2,303	2,244	59
八幡浜保健所	1,540	1,626	1,613	13
宇和島保健所	1,386	1,307	1,282	25
松山市保健所	1,887	1,992	1,962	30
難病相談支援センター	386	304		

【参考】保健所別管内受給者数（令和7年12月31日現在）

圏域名	宇摩圏域	新居浜・西条圏域	今治圏域	松山圏域		八幡浜・大洲圏域	宇和島圏域
保健所名	四国中央保健所	西条保健所	今治保健所	中予保健所	松山市保健所	八幡浜保健所	宇和島保健所
人数	806	2,009	1,538	1,297	4,978	1,262	1,047